

2021年7月3日
PTA 会長 溝端 正

書面総会でのご質問・ご要望への回答

2021年度 PTA 総会（書面総会）は皆様のご協力により、すべての議案について承認されました。誠にありがとうございます。このような状況下ではありますが、役員一同子ども達の為に、尽力して行きたいと思っております。

決議書でのご要望・ご質問については、PTA としましても積極的に学校へも働きかけていきたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございました。

*いただいたご要望ご質問は大別して回答させていただきました。

〈学校へのご要望について〉

①中止になった中・高合同体育大会等の行事について、代替行事等を行って欲しい。

学校からの回答

感染症拡大状況により、大切な行事を中止する判断をせざるを得ない場合は、学校としてもたいへん心痛む場面であり、感染状況を睨みつつ、時期の延期や、形・規模を変化させての実施、代替行事の可能性等を出来る限り探っています。当然、生徒の思いに寄り添うことを基本としていますが、他の予定行事との兼ね合いや、大人数が関わることによる予約の困難さ等、希望通りに進めにくい状況も出て参ります。生徒たちが充実した学校生活を送れることが学校としての願いであります。ご理解、ご協力を頂けましたら幸いです。

②自宅待機中（濃厚接触者等になった場合等）の学習についての要望

学校からの回答

新型コロナ感染症の濃厚接触者指定等により、長期間自宅待機を余儀なくされている生徒に対しては、家庭での個別学習効果等を考慮して、学習中の単元のスタディサプリの活用や、Classroom 等を活用して配布教材等をお渡しした上で、教員が個別に質問等に対応する形で進めさせて頂いています。

〈PTA 会計・会費等についてのご質問について〉

コロナ禍でいろいろな活動が制限されている中、活動の予算を次年度以降に繰り越す必要性や、PTA の会費の金額についてのご質問いただきました。

学校からの回答

清教学園は PTA の皆様の学年、研修、広報、国際交流、聖歌隊、Navi、学校行事への参加など、多岐に渡る活発な活動を通じて、物心両面において大きなお力添えをいただいています。

これまでも PTA 会計より多くの援助を受け、各種行事や部活動、国際交流、施設整備などに活用させていただきましたが、新型コロナウイルスの影響により状況は一変、多くの学校活動が制限を受け、実施方法の変更や中止を余儀なくされました。

一日も早く元の学園に戻りたいと強く願うばかりですが、コロナ禍により活用できずに留まっている援助金につきましては、各種の活動が再開できる機会を見据え、大切に使用させていただきます。

感染状況が落ち着いてからの学校活動、PTA 活動におきましては、元通りの形には戻らないことも見込まれますが、同時に新たな活動内容、新たな予算方針の実現が大事な課題であるとも捉えています。

また、PTA 会費の約 3 分の 1 は、PTA 組織の直接の運営費、会員の方々の研鑽、親睦、情報共有、生徒の皆さんへの贈り物などに使われています。残りの 3 分の 2 は、学校行事、学級運営、部活動、国際交流、奨学基金、施設整備などに対して直接の資金援助をいただき、勉学にも課外活動にも精一杯取り組む生徒の皆さんと学園の教育活動に大きなお力添えをもたらしていただきました。

2020 年度には新型コロナウイルス対策として臨時の資金援助もいただきました。一方で、コロナ禍等による経済不況の中、各種の納付金を納めていただく保護者の皆様に対しては身の引き締まる思いで会計の取扱いをさせていただいています。清教学園の PTA 会費は、ほぼ私立高校全国平均額（平成 30 年度子供の学習費調査）に相当する金額規模となっています。保護者の皆様にはご負担をおかけしていますが、何卒ご理解をお願いいたします。

コロナ感染状況により今年度の活動もわからない状況ではありますが、子ども達のより良い学校生活の為に、また会員の皆様の親睦・交流の為に活動してまいります。

ご意見等ございましたら、pta@seikyo.ed.jp までお願いいたします。

